

## 『群馬県におけるコンベンションの現状等に関するアンケート調査』(参考)

### 【目的】

県内の企業・経済団体および学会支部等のコンベンションにかかるニーズを把握するため、コンベンションの開催実績や今後の開催予定、コンベンション誘致や県内のコンベンション施設に対する要望等についてアンケート調査を実施

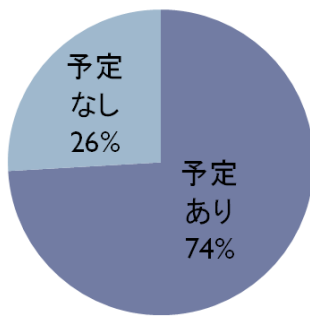
○企業・経済団体370社(うち166社から回答、回答率44.9%)

○学会支部等146団体(うち68団体から回答、回答率46.6%)

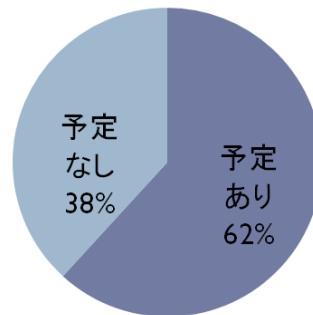
### 【結果概要】

#### ■今後のコンベンション開催予定

##### 【経済界】



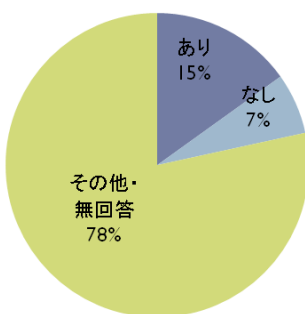
##### 【学会】



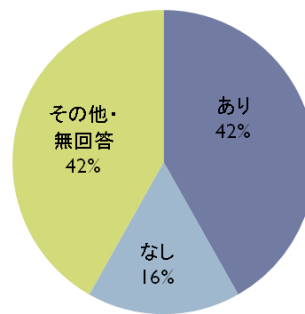
今後コンベンション開催予定ありとしたのは、  
企業等で約74%(103社)、学会:約62%(34団体)

#### ■県内での開催意向

##### 【経済界】



##### 【学会】

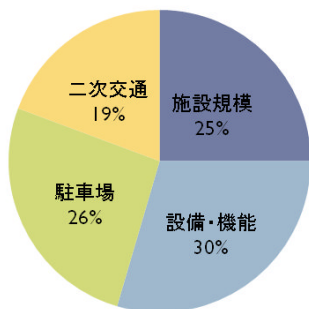


企業、学会とも20強の組織が県内での開催意向があるとしている。

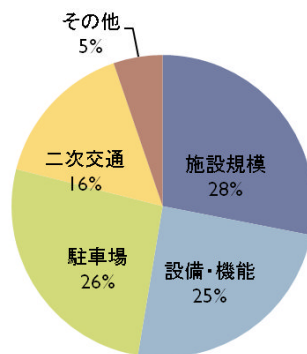
「その他・無回答」が多いのは、全国規模のコンベンション開催地を決定する権限がないケースが多いためと考えられる。

## ■大規模コンベンション施設に求めるモノ

### 【経済界】



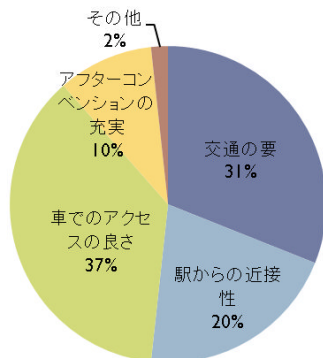
### 【学会】



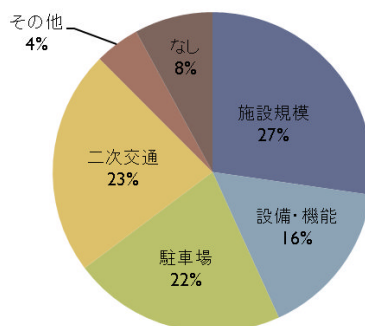
回答は分散しており、これらの諸条件を兼ね備えた立地や機能が求められていると考えられる

## ■大規模コンベンション施設の立地で重要と思われること

### 【経済界】



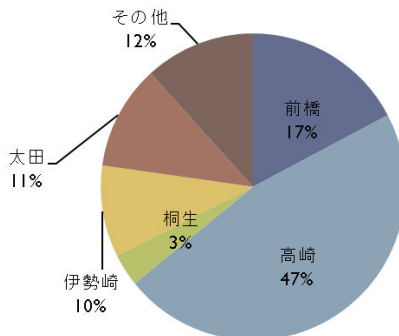
### 【学会】



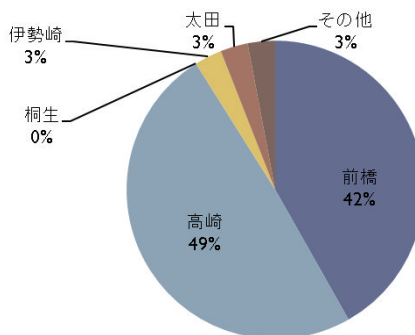
学会では施設規模、経済界では設備・機能や二次交通にウェイトが置かれている。

## ■県内で大規模コンベンション施設があればよいと思う都市

### 【経済界】



### 【学会】



立地都市について、企業・学会とも高崎が最も多くなっている。経済界からは高崎という意見が圧倒的であるが、学会では、高崎と前橋が比較的拮抗している。